

事業報告書（概要版）

H26年度

施設名	新潟市母子生活支援施設ふじみ苑	
管理者名	社会福祉法人新潟市社会福祉協議会 所在地 新潟市中央区八千代1丁目3番1号 代表者 会長 関 昭一	
基本方針	DV被害をはじめ、様々な課題を抱えて入所してきた母子に対し、生活の安定と保護、自立促進のための支援を行う。また、退所後の地域での生活を含め、長期にわたり総合的に支援できるよう、母親の立場を尊重して信頼関係を築き、ともに課題を解決していく視点で、生活、子育て、就労などを多面的に支援する。	
運営組織	職員の配置 ・施設長 1名 ・母子支援員 2名 ・少年指導員 2名 ・嘱託医 1名	
業務の実施状況	自立支援計画の策定	担当職員(2名)が自立支援面談を実施。面談に基づき、全職員で支援内容の振り返りと検討を行い、自立支援計画の策定を行った。
	利用者の要望意見の吸い上げ	母親集会での意見交換や利用者アンケートを実施し、要望意見をまとめた。
	苦情・要望に対する対応	・苦情解決の仕組み、第3者委員(2人)を年度初めに説明した。 ・要望やアンケート結果を施設運営に反映させた。
	緊急時の対応	危機管理マニュアルの見直しや整備を行った。
	管理運営経費の縮減	見積り合わせでの契約を原則とし、事務経費や光熱費の縮減に努めた。
	防災対策	月1回、災害・火災・不審者などを想定した避難訓練を実施した。
	個人情報保護	個人情報保護の方針を職員に周知・徹底し、業務の中でも常に意識することを心がけた。
	配置人員	施設長 1名 母子支援員 2名 ※2名は社会福祉士 少年指導員 2名 ※うち1名は教員
	配置人員の資質向上	1人平均5回、研修等に参加した。